

夢旅秋旅 4777 : 富士山麓・気になるトリカブト 125

意識すると、気になるもの。何度も目が行ってしまう。

先の2点と違って、なぜか、絵になるようで、色も鮮やか、見た目は、愛らしいのに・・・

さらに先に進んで行くと、光景が変わる。それが面白く、楽しい。

ガサッと、音がした。緊張が走る。人だった。



突然ながら、まだ生まれていない、1934年（昭和9年）親父殿 **26歳、青春の旅記録**。

7月14日～18日、**富士登山と五湖廻遊、親父殿の記録**を取り出した。

生前は知らなかった。親父殿は、仕事熱心で、多忙、子供時代から、放任主義。
話をする機会が大変少なかった。しかし、背中では注意深く見ていた。今回、読み返してみた。

親父殿とは別の人生を選択。私は運が良かった。仕事でも多様な体験。

三男坊の私も、人一倍、努力を重ねたが、**頑丈な遺伝子**をもらったと、**感謝**している。

また、今日あるのは、そのおかげと、長期間の積み重ねの結果だと思っている。

